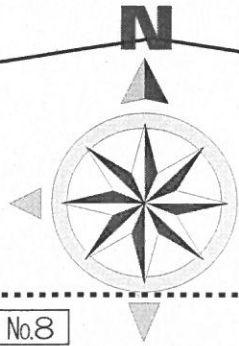
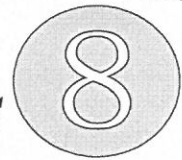


羅針盤



Compass



いわき市立好間中学校 2学年通信 No.8

令和2年(2020年)6月9日(火)発行



ブックカバーのデザインに取り組んでいます。(6月5日 2組 美術)

福島県の緊急事態宣言が解除されたのは5月14日です。その数日前の学年登校日(5/11)に実施した生徒アンケートでは、先行きが見えない中で、これからの学校生活に対する生徒の様々な思いが寄せられました。

特に際だっていたのは学習への不安です。休校が長引き授業ができない。他の人は家でどんなふうに勉強しているのだろう。再開したら授業が凝縮されるのかな。ついていけるのかな。半数以上の生徒が不安を述べています。また、受験を見すえ、この休業期間中の勉強の遅れが影響しないか心配している生徒もいます。

宣言が解除後、国や県、市では学校での学びを保障するため、1年間で学ぶ内容の確認や、授業日の増加など様々な手立てを講じています。また本校でも「新しい学校生活様式」に則った行事の見直しが進んでいます。

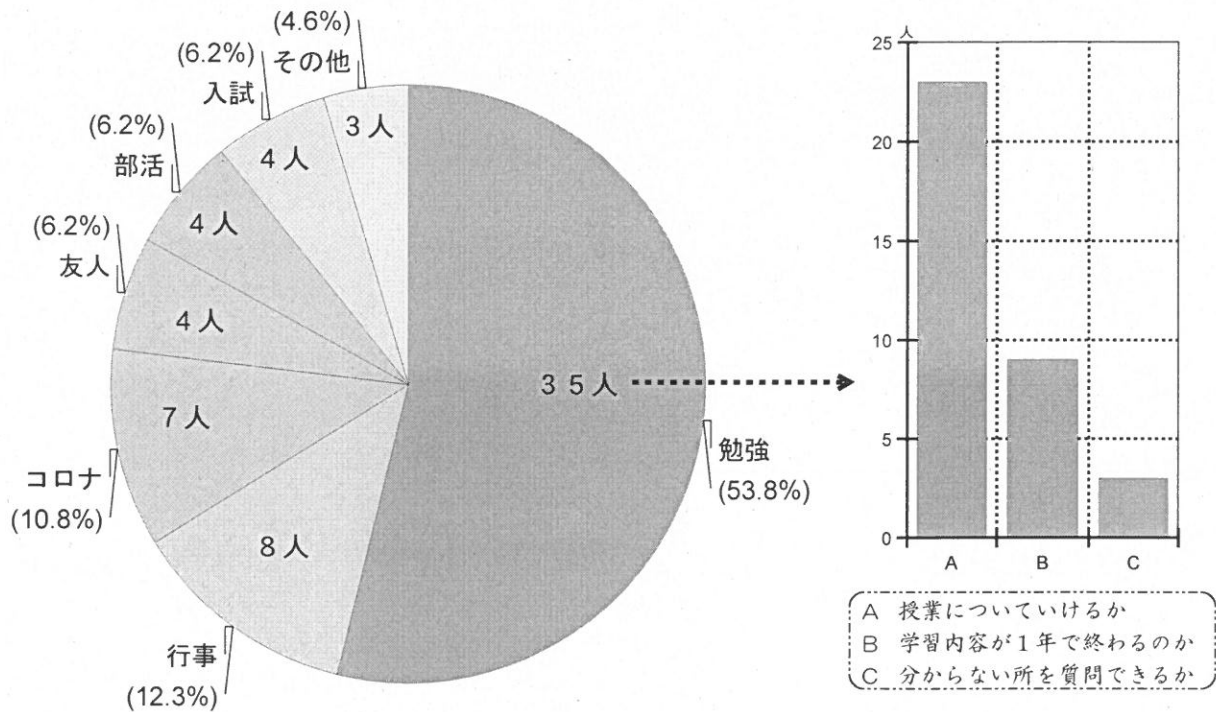
コロナへの不安がぬぐえない中、教師が行う授業が前のめりになり、ついていけないのではないかと。多くの生徒がそんな不安を持っています。以前と同じという訳にはいきませんが、授業時間や場が確保されつつあります。私たち教師は、これまで以上に生徒を見つめ分りやすい授業に取り組んでいかなければなりません。

こんなときこそ

臨時休業をのりこえて④

—「今後の学校生活で不安なこと」—

新型コロナ感染防止に伴う臨時休業期間中、生徒はどのようなことを思い感じていたのでしょうか。アンケート集約の最後は「今後の学校生活への心配や不安」についてです。



【学習以外の項目の主な記述内容】

行事

- 行事などがなくなってしまうのでは。
- 文化祭や修学旅行ができるのかどうか。

コロナ

- 感染しないか。
- 人との関わりやコミュニケーションがとれなくなっていくのでは。
- 自分や身内がかかったら、学校に行きづらくなる。
- 休みがこれ以上延びないでほしい。

部活

- 部活動がどうなるのか、できるのか。
- 体力的についていけるか。

友人

- 同じクラスの子となじむのが遅くなる。
- 友だちとしゃべれるかどうか不安。
- あまり話したことがない人と仲良くなれるか心配。

入試

- 受験の前に苦手を克服できるかどうか。
- 来年は受験を迎える。休校中の学習の理解が追いつくか心配。
- 受験まで勉強が全部終わるのが心配。

その他

- 夏の暑い中でのマスクが不安。
- 夏休みと冬休みがどうなるのか。

【学年目標】 ■自ら判断し行動できる生徒 ■自ら学びに取り組む生徒
 ■お互いの良さを認め、思いやる気持ちを持てる生徒

いわき市立好間中学校 郵便番号 970-1143 福島県いわき市好間町小谷作字竹ノ内1-1
 電話番号 0246(36)2204 FAX 0246(36)2338